

導入施策

都市の低炭素化を促進による持続可能な都市構造の実現に向けては、長期的な視点で、できることから取り組むと言う基本的な考え方に基づき、関連計画で掲げる低炭素に関連する施策を整理し、分野別とともに重点促進地域における施策として示します。

1. 分野別の施策

(1) 都市構造分野

都市構造分野では、駅周辺や利便性の高い路線バス沿線などの居住を高め、歩いて暮らせる身近な生活圏の形成による拠点・沿道ネットワーク型都市構造の実現を目指し、都市拠点における地域特性に応じた都市機能の維持・強化を図りながら、公共交通を利用しやすい環境を整えて自家用車から路線バスを軸とした公共交通への転換を促進します。

			取り組み主体		
			市民	事業者	市
集約型都市構造への転換					
施策 1	市街地更新による 都市機能の強化	市街地再開発事業及び優良建築物等整備事業の要件緩和や総合設計制度等を活用した市街地更新と都市機能の強化			
施策 2	集約都市開発事業の活用	民間の都市開発事業等と連携する公共施設や生活支援・サービス機能などの都市機能の集約			
施策 3	身近な生活圏の形成	「八王子市土地利用制度の活用方針」に基づく土地利用に関する規制・誘導手法等を複合的に選択・活用した身近な生活圏の実現に向けた都市機能の強化			
自動車交通需要の調整					
施策 4	附置義務駐車場の地域ルール	駐車場整備地区における附置義務原単位の見直しや集約駐車施設の検討など、地域ルールの策定による自動車交通と歩行環境の改善			
施策 5	自転車走行空間	南大沢駅周辺で実施した歩行空間と自転車空間を分離した実証実験を踏まえ、歩行者と自転車利用者の安全性及び快適性の向上を目的とした自転車走行空間のあり方を検討			
施策 6	コミュニティサイクルの導入	自家用車から自転車への転換に備え、CO ₂ 削減効果が期待されるコミュニティサイクルについて、導入可能性や導入効果を検討			
施策 7	サイクル・アンド・バスライドの推進	自家用車から公共交通への転換による渋滞緩和、CO ₂ 削減効果が期待されるサイクル・アンド・バスライドについて、サイクル・アンド・バスライド自転車駐車場の整備を推進			
公共交通の利用促進					
施策 8	バスネットワークの再編	わかりやすく、利便性の高いバス路線網となるよう、バス事業者等と協力しながら路線バスの見直しを検討			
施策 9	拠点施設（鉄道駅等）における バス案内の充実	バス案内の充実による公共交通の乗換え利便性の向上に向けて、バス事業者等と調整しながら鉄道駅等における総合案内板の設置などを促進			

公共交通の利用促進			取り組み主体		
			市民	事業者	市
施策 10	バス路線マップの導入	バス事業者と共同で市民が使いやすいバス路線マップの導入を検討			
施策 11	バスターミナルなどの配置	交通結節点として期待できる大規模な医療施設や大型商業施設などにおいて、バス事業者等と調整しながらバスターミナルなどの配置を検討			
施策 12	バス停機能の充実	バス停機能の充実に向けて、バス事業者等と調整しながらベンチや上屋だけでなくバスロケーションシステムの導入を促進			
施策 13	バスの速達性、定時制の確保	路線バスの速達性、定時制の確保に向けて、バス事業者や交通管理者等と調整しながらバス専用レーンの周知をはじめ、PTPSの導入検討や渋滞路線のバスベイ設置を推進			
施策 14	バスの乗りやすさの向上	路線バスの乗りやすさ向上に向けて、バス事業者等と調整しながらノンステップバスの導入など、バスのバリアフリー化等を促進			
道路整備					
施策 15	JR八王子駅北口周辺道路の整備推進	中心市街地のにぎわいに資するよう、回遊性を促すとともに、安全性を高める幹線道路や細街路の整備を推進 ・富士見通りの整備(電線類地中化)、みさき通りの整備 など			
施策 16	マルベリーブリッジの延伸及び、JR八王子駅北口駅前広場改善	JR 八王子駅北口駅前広場の利便性向上を図るため、マルベリーブリッジ(ペDESTリアンデッキ)や駅前広場整備を検討			
施策 17	旭町・明神町地区周辺の交通環境の整備推進	旭町・明神町地区における拠点形成にあわせた東放射線アイロードの歩道拡充・交差点改善、れんが通り電線類地中化やマルベリーブリッジ(ペDESTリアンデッキ)延伸など、周辺の交通環境を整備			

(2) エネルギー分野

エネルギー分野では、都市全体の効率的なエネルギー利用を目指し、都市拠点におけるエネルギーの面的利用や建築物の環境性能の向上などの市街地の更新を図りながら、路線バスを軸とした公共交通への転換により移動に伴うエネルギーの削減を促進します。

			取り組み主体		
			市民	事業者	市
エネルギー負荷の削減					
施策 18	建築物の環境性能向上による市街地更新	市街地再開発事業及び優良建築物等整備事業の要件緩和や総合設計制度等を活用した建築物の環境性能の向上による市街地更新を促進			
施策 19	低炭素建築物認定制度の活用	「低炭素建築物認定制度」の普及を図り、省エネルギー性能を有した低炭素住宅の供給を促進			
エネルギー利用効率の向上					
施策 20	地域冷暖房施設(旭町地区)の供給区域の拡大	旭町・明神町地区における中心市街地の活性化に資する新たな拠点形成にあわせた地域冷暖房施設の供給区域の拡大を検討			
施策 21	多摩NT鏈水地区の環境配慮型生活拠点の形成	商業・業務・住宅の用途の多様性を活かす、一体的・複合的な土地利用によるエネルギーの効率利用等とともに、商業・業務の備蓄機能を活かしたサステナブルな生活拠点を形成			
施策 22	八王子西IC川口地区の環境配慮型物流拠点の形成	再生可能エネルギーの導入や建築物の省エネルギー化を面的に進めるなど、多様なエネルギーの利用による災害時にも機能する環境配慮型の物流拠点を形成			
施策 23	八王子IC地区の環境配慮型地域・産業拠点の形成	再生可能エネルギーの導入や建築物の省エネルギー化を面的に進めるなど、商業・業務などの多様なエネルギーの利用による災害時にも機能する環境配慮型の地域・産業拠点を形成			
再生可能エネルギーの活用					
施策 24	再生可能エネルギーの活用	森林や緑地の適正な管理により発生する木質バイオマスを再生可能エネルギー源としての活用を促進			
熱エネルギーの活用					
施策 25	清掃工場排熱の活用	ごみ焼却により発生する熱エネルギーを発電や熱供給に再利用するなど、廃棄物の有効利用で循環型・低炭素社会に寄与する施設を推進			
施策 26	下水熱の活用	下水熱を冷暖房や給湯等に利用するなど、未利用エネルギーの有効利用で、CO ₂ 排出量の削減とともにヒートアイランド現象の緩和を促進			

(3) みどり分野

みどり分野では、地域の多様性を活かしながら、CO₂吸収源としてのみどりの保全を目指し、ヒートアイランド現象を緩和する都市拠点のみどりの創出とともに、自然環境や営農環境を支えてきた市街化調整区域のみどりや市街化区域の貴重なみどりの保全を推進します。

			取り組み主体		
			市民	事業者	市
公園・緑地の整備と都市緑化の推進					
施策 27	公園・緑地の整備	重点促進地域(都市拠点)において、新たな拠点形成に合わせた公園・緑地の整備を検討 ・八王子駅周辺(中心拠点)、八王子西IC周辺(産業拠点)			
施策 28	市街地の更新に伴う公開空地等を活用したみどりの創出	総合設計制度等の都市開発諸制度などの活用による市街地更新に合わせた公共空間としてのみどりを創出			
みどりの管理・育成					
施策 29	市街化区域のみどりの保全	「八王子市市街地内丘陵地のみどりの保全に関する条例」に基づく斜面緑地の保全や、その他法規制等によるみどりの保全			
施策 30	市街化調整区域のみどりの保全	「八王子市市街化調整区域基本方針」に基づく適正な土地利用を図るとともに、特別緑地保全地区等の法規制等によるみどりの保全			